

別添資料「令和5年度第1回安平町史編さん委員会 会議録」

発言者	発言内容
司会	<p>第1回安平町史編さん委員会を開催したいと思います。本日、司会を務めさせていただきます総務課情報グループの塩月と申します。どうぞよろしくお願いいたします。開会に先立ちまして、及川町長よりご挨拶申し上げます。</p>
町長	<p>第1回安平町史編さん委員会ということで、お忙しい中ご出席いただきましたこと誠に感謝を申し上げます。ご無理を言ってお願いしたこと何卒ご容赦いただければと思います。</p> <p>早來町史は昭和48年に発刊し、続刊として平成10年に年表とともに発刊されています。追分町史につきましては、昭和61年に発刊されています。ご承知のとおり、平成18年に合併し、令和8年3月に合併20周年を迎えるにあたり、それに先立って発刊できるように皆様の力をお借りしながら進めていければと思います。</p> <p>まち全体を振り返ると、フモンケ地区への入地・開墾から始まり、分村、平成の大合併、平成30年9月6日には激甚災害に指定された北海道胆振東部地震がありました。また、新型コロナウイルス感染症が流行してようやく3年が過ぎ、日常を取り戻しつつあります。</p> <p>町史につきましては、基本的な方針、事業の計画、運営、編さんに関する事項など皆様に色々な場面でお力添えをいただければと思っております。任期は、町史編さんが完了する令和9年度ということで先は長いわけではありますが、町史編さん委員会の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただければと思います。</p> <p><b>【町長の方から各委員の経歴、活動について50音順で簡単に紹介】</b>  <b>【紹介終了後】</b>      以上でご挨拶とさせていただきます。</p>
司会	<p>及川町長ありがとうございました。続きまして、及川町長から各委員に委嘱状を交付したいと思います。交付にあたりましては、机の対面から交付する形を取りたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p><b>【50音順で委嘱状を交付】</b></p>
議長（町長）	<p>本日の出席委員は、17名中15名で、過半数に達しておりますので、会議が成立していることをご報告いたします。</p>
議長（町長）	<p>それでは、次第4番に入ります。「委員長・副委員長の選任について」立候補される方がいらっしゃいましたら挙手願います。</p> <p><b>【立候補者待つ】</b>      立候補が無いようですので、事務局から提案をお願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局案として発表させていただきます。委員長に村井克彦委員、副委員長に豊島滋委員を推薦します。</p>

議長（町長）	<p>皆様方のご意見がなければ拍手をもってご承認いただければと思います。</p> <p><b>【拍手多数】</b></p> <p>村井委員、豊島委員、よろしくお願いします。</p>
司会	<p>次に、次第5番「安平町史編さんについての諮問」に移りたいと思います。諮問書受け渡しにあたっては、町長から委員長に対して町史編さんの諮問を行うことで実施します。</p> <p><b>【町長、委員長は所定のテーブルに移動、諮問書を渡す】</b></p> <p>今回、第1回目の安平町史編さん委員会ですので、町長、委員長、副委員長、委員の皆様で写真撮影を実施できればと思います。</p> <p>椅子が並べられているところにお集まりいただければと思いますのでよろしくお願いします。</p>
司会	<p><b>【写真撮影終了後】</b></p> <p>皆様ありがとうございました。ご着席の方をお願いいたします。町長につきましては、このあと公務を控えておりますので退席します。</p> <p><b>【町長退席】</b></p> <p>それでは、自己紹介の方に移りたいと思います。委員の皆様より自己紹介のほどをお願いいたします。</p>
委員	<p><b>【50音順に委員の自己紹介】</b></p>
司会	<p>委員の皆様ありがとうございました。本日、外部の協力者として、株式会社ぎょうせい街道様、札幌大谷大学それぞれ自己紹介のほどをお願いいたします。</p>
外部協力者1	<p>この度、安平町史発刊まで、弊社の方でお手伝いさせていただくことになりました。主に、執筆から文章の構成、最後に印刷して安平町様に本にしたものを納品するまでの業務を行います。特殊な業務なので、わからないことや心配になることもあるかと思います。弊社の方でできる限りご協力させていただきますので、よろしくお願いします。</p>
外部協力者2	<p>安平町様につきましては、すでに3つの町史が発刊されており、私も読ませていただいています。</p> <p>分村時代、旧町時代、そして安平町という流れがありますが、合併前に自治体史が発刊され、合併までの間に何十年か空白期間があります。その空白期間をどのようにして埋めていくのかということも課題になってくると思います。また、及川町長からの委員紹介、各委員の皆様方から自己紹介がありましたが、どういうご経歴を持っているのかということも少し知ることができました。空白部分のところを非常に懸念していましたが、皆様方にお聞きすれば空白部分を埋めることができるのではないかと思います。資料をいろいろ活用しながら、皆様にお話を伺う機会があると思います。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p>

	<p>最後に、事務局のご紹介をさせていただきます。</p> <p>【総務課参事、総務課情報グループ主査、主事の順に挨拶】</p> <p>ありがとうございました。</p>
司会	<p>今回、委員長になられました村井委員長におかれましては、議長の席にご移動いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>【議長の席に村井委員長が移動】</p>
司会	<p>改めまして委員長より、一言ご挨拶をいただきたいと思います。村井委員長よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>令和 2 年まで役場に勤めておりましたが、町史の仕事にも何度か関わっていましたが、心残りのまま退職したところで、先輩方がいるなかで大変僭越ではございますけれども、できるだけ協力させていただいて、一日も早い町史の刊行というものをさせていただきたいと思いますので、ぜひ皆様のご協力のお願いを申し上げます。よろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>村井委員長ありがとうございました。</p> <p>ここからは、協議・報告事項に移ることとなります。</p> <p>今回、第 1 回目というところで、議事・進行は事務局にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
議長（事務局）	<p>次第 6 番、協議・報告事項の（1）「前町史刊行以降の動き」を議題とします。</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>お手元の「資料 1. 前町史刊行以降の状況について」をご覧ください。</p> <p>前町史の発刊後の町史資料の保存等状況について説明いたします。</p> <p>早来町の町史資料の保存等については、広報紙は昭和 28 年から平成 18 年までの紙媒体と電子データで存在していますが、欠落している月もあります。また、各種の統計データはありますが、町史資料としてのデータが極めて情報量が少ないです。</p> <p>追分町の町史資料の保存等については、年表データとして、昭和 59 年から平成 13 年までのデータが存在しています。平成 14 年から平成 18 年までの年表は、現時点では存在が未確認です。発刊以降も各分野における町史資料としての電子データが多く存在しており、整理されています。</p> <p>現在までの資料整理の状況について説明いたします。</p> <p>早来町の資料の保管については、町史資料が 150 箱程度保管されており、すでに発刊されている 2 つの町史の原稿資料及び社史、年鑑等の刊行物が大半であります。現在も、未整理、未確認の箱が 30 箱程度あり、それらには分野の略称が記載されています。</p> <p>追分町の資料の保管については、町史資料が 70 箱程度保管されており、旧町史で使用された原稿や広報掲載用と思われる写真が多数ありました。</p> <p>共通事項として、早来町、追分町の広報紙の現物が存在していることは確認できました。</p>

	<p>最後に、直近2年間の動きについて説明いたします。</p> <p>令和4年度の動きとしては、委託業務のプロポーザルを実施し、委託事業者として株式会社ぎょうせいに決定しました。株式会社ぎょうせいから提示された資料のリストに基づき、各部署への町史資料の提出依頼と受託者への資料提供を行いました。</p> <p>また、役場内に課長・参事職と課長補佐職で構成される推進協議組織をそれぞれ設置しました。主に、課長・参事職から各職員に資料収集依頼し、文書管理主任（課長補佐職）が中心となり、作業を進めます。必要に応じて、課長・参事職は、原稿等の査読を行います。</p> <p>令和5年度の動きとしては、令和4年度から行っている資料収集作業を継続し、各部署より提出された資料の確認作業を行っています。現在、紙資料と電子データの付け合わせの整合性が図れていない状況です。</p> <p>委員会の開催に向けた前段階として町史編さんに関する条例等を制定しました。</p> <p>以上、資料1の説明を終了とさせていただきます。</p>
議長（事務局）	ただ今の説明について、質疑等はありませんか。
委員	【質疑なし】
議長（事務局）	<p>ないようですので、次に移りたいと思います。</p> <p>協議・報告事項（2）「委託事業」①安平町史制作についてを議題とします。</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>お手元の資料2「安平町史制作について」をご覧ください。</p> <p>受託者の選定について説明いたします。</p> <p>事業者から提出される企画提案書、実施体制、業務実績などを基準とした公募型プロポーザル方式により、受託者を選定しました。</p> <p>委託業務内容について説明いたします。</p> <p>委託業務内容として、「企画業務」「本文執筆業務」など7業務を委託しています。</p> <p>企画業務については、目次構成案、進行計画表の作成となります。</p> <p>本文執筆内容については、受託者より提示された資料収集リストを基に、安平町が提供する資料に沿って原稿を書き起こす作業になります。</p> <p>【編集業務等の委託業務の詳細は、資料2のとおり】</p> <p>印刷仕様については、今後進めていくうえでの協議事項とさせていただきますので、割愛させていただきます。</p> <p>以上で資料2の説明を終了とさせていただきます。</p>
議長（事務局）	ただ今の説明について、質疑等はありませんか。
委員	【質疑なし】

事務局	<p>「②事業者挨拶」については、株式会社ぎょうせい様よりご挨拶のほどお願いいたします。</p>
外部協力者 1	<p>弊社の方でプロポーザルを用いて、企画書でご提案させていただいた内容を一度お話させているのですが、昨年度から安平町史としての資料をかなりのボリュームでいただいています。執筆者と共有させていただいて、今、勉強しているような状況になっています。</p> <p>前半は、原稿の提出量は少ないと思っていただければと思います。徐々に年が増える分だけ原稿量も増えていくような形を想定しておりますので、会議の開催される時期や原稿が提出されないことを皆さん思うこともあるかもしれませんのでこの場でお伝えいたします。また、執筆者に関しましては、町の方からいただいた資料を読み込んで原稿を書き起こします。実際、皆様が原稿を査読するなかで、当時と違うなという雰囲気のものがおそらく出てくると思います。皆様におかれましては、出てきた原稿に対し、誤字、脱字を一時的にチェックするというよりは、原稿内容や文章を見ていただいて思い起こしながらご指摘いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>(3) 「基本方針」「①編さんにあたっての考え方」については、株式会社ぎょうせいのこれまでの経験や蓄積されたノウハウが町史発刊ガイドブックに記載されております。そのガイドブックに基づき、具体的な説明をお願いいたします。</p>
外部協力者 1	<p>改めまして、資料3「安平町史発刊ガイドブック」につきましては、皆様に共有させていただく事項をご説明させていただければと思います。</p> <p>2ページ目の「用語」について説明いたします。</p> <p>聞き慣れなかった言葉というのが多々あったかなと思います。一応それを細かくまとめている内容になりますが、今ここでは割愛させていただきますので、よろしくお願いいたします。お時間があるときに見ていただければと思います。</p> <p>4ページ目の「発刊事業の企画」について説明いたします。</p> <p>自治体史につきましては、主に2つ作成するパターンがあり、1つが歴史を細かく記載する文献タイプ。もう一つが、写真を中心に構成した記念誌タイプというのがあります。今回については、皆様の手元に置かれているような、歴史を細かく記載する文献タイプとなっておりますので、納品のイメージも皆様の手元にあるタイプだということを、この場で共有させていただいております。今回は、昭和61年の追分町史、平成元年の早来町史の発刊が最後となっておりますので、両町の合併前までの記述が最後まで記載されていないことがあります。基本的には安平町の内容が多くなると思います。空白期間の部分についても皆様方と確認させていただきたいと思います。</p> <p>昨年度、弊社の成果品の中で、組み本を出させていただいております。</p>

	<p>これは、執筆者の方で、ワードないしエクセルで原稿を書かせていただき、その後に弊社のデザイナーが実際にデザイン化していく作業になっております。こちらに関しては、弊社の方で昨年3案出させていただいており、主に文字の大きさが違う案を出させていただいております。前町史と同様の文字の大きさというのも考えられますので、デザインについては今後の協議事項とさせていただく予定です。</p> <p>部数に関しては、1,000部発行予定で伺っております。発刊時期については、町史の終期というところで、合併20周年記念式典までとしています。発刊する直前まで原稿執筆をしてしまうと、デザインが追いつかなかったり、印刷ができないという可能性もありますので、合併20周年記念式典までの記載とさせていただきたいと思います。現在令和5年ですが弊社は昨年からの委託を受けておりますので、令和4年度から令和9年度までの6か年事業となっております。</p> <p>6ページ目の「組織・体制」について説明いたします。</p> <p>編さん委員会では、ご意見をいただいた際に、事務局様で意見集約をしていただくとともに、修正すべき内容の最終判断をしていただければと思っております。いただいた修正のご指示に基づいて、こちら側では原稿を修正しようと思っておりますので、皆様方におかれましては原稿の内容確認をしていただければと思います。</p> <p>11ページ目の「執筆を分担する際の留意点」について説明いたします。</p> <p>執筆を行う内容については、「観光」の中で執筆すべき分野なのか、「文化」の中で執筆すべき分野なのかというところで、おそらく判断に迷うケースというのが度々出てくる可能性があります。大きな論点となるものがある場合は、編さん委員会でご相談させていただくことがあると思います。</p> <p>以上で、資料3の説明を終了させていただきます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続けて、私の方から「②基本方針、目次構成」についてご説明いたします。</p>
事務局	<p>お手元の資料4「安平町史編さん委員会基本方針」をご覧ください。</p> <p>編さん対象期間、視点、目次構成案についてご説明いたします。</p> <p>対象期間は昭和55年を基準とした、約45年分の歴史書と考えています。</p> <p>視点として、社会の動きとの関連の中でのまちの動き、行政、産業の変化の状況を見ることや人々の考え、動きと客観的な資料と両面から表現することなどといった視点を考えました。</p> <p>目次構成案については、前町史の目次を踏襲し、各項目単位で早来、追分、安平の順で執筆します。編・章・節で構成し、分野史の中に旧町時代</p>

	<p>を含む昭和 55 年からの期間を盛り込みたいという方向で考えているのが事務局案になります。</p> <p>以上で、資料 4 の説明を終了とさせていただきます。</p>
議長（事務局）	<p>続けて、「③編さん体制」についてご説明いたします。</p>
事務局	<p>お手元の資料 5 「安平町史編さん委員会編さん体制」をご覧ください。</p> <p>「安平町史編さん委員会」、「専門部会」、「協力員」等の組織体制及び役割について説明いたします。</p> <p>安平町史編さん委員会については、町史編さんに係る最高決定機関であります。役割として、町史作成計画および方針の決定、編さんに関する審議等を行います。</p> <p>専門部会については、町史編さん委員会内部の委員により構成され、委員長からの諮問に対し、答申を行います。役割としては、各分野において、内容をより充実させるため、専門的な議論を行います。専門部会を開く際には、「先史、行政、財政」などの 3 部会で構成したいと考えています。</p> <p>協力員については、資料提供及び資料収集作業を協力する個人または団体を指します。協議を進めていく中で、ある分野について情報量が不足していたりする場合において、必要に応じて資料収集または取材をする役割を果たします。</p> <p>【他の組織及び役割については、資料 5 のとおり】</p> <p>以上で、資料 5 の説明を終了とさせていただきます。</p>
議長（事務局）	<p>①～③の事項について、質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>【質疑なし】</p>
議長（事務局）	<p>それでは、以上をもって、協議・報告事項を終了とさせていただきます。</p> <p>最後に、次第 7 番「事務連絡」について事務局よりお願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局の方から 2 点ほど連絡事項があります。</p> <p>1 点目は、今後の安平町史編さん委員会の開催予定ですが、今年度はあと 1 回、開催は 2 月ぐらいを予定しております。日時は決まっておりませんが、委員の皆様の前での聞き取りや、まちの行事予定などを勘案した中で決めていただきたいと思いますと考えておりますので、よろしくごお願いいたします。なお、協議事項が決まりましたら、できるだけ時間的余裕を持って、資料を提供したいと考えております。</p> <p>2 点目は、報酬についてです。ご提出いただいた口座情報より 12 月中に振り込みしますのでよろしくごお願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
議長（事務局）	<p>委員の皆様から何かありますでしょうか。</p> <p>なければ、以上をもって第 1 回安平町史編さん委員会を終了したいと思いますのですが、よろしいでしょうか。</p>

	本日は大変お疲れ様でした。ありがとうございました。
--	---------------------------